

投資情報 ウィークリー

2022/08/01



もっと豊かに、ヒューマンライフ。

三津井証券株式会社

商号等／三津井証券株式会社

金融商品取引業者 北陸財務局長(金商)第14号

加入協会／日本証券業協会

本レポート末尾の「投資にあたっての注意事項」をお読み下さい。

投資情報ウィークリー

2022 年 8 月 1 日号
調査情報部

相場見通し

■先週の日本株

先週の日本株は、決算発表の本格化を前に週前半は様子見商状で軟調に推移したが、週後半にかけては FOMC の利上げ幅（0.75%）が織り込み済み、その後のパウエル FRB 議長の記者会見などから金融引き締めがピークを越えたとの見方が広がった他、アルファベット、マイクロソフトなど大型ハイテク株の決算内容がポジティブと捉えられたことから米国株が反発、日経平均も 28000 円の大台を一時回復した。上方修正のファナック、東京ガスや自社株買い発表などを好感した信越化、アドバンテストなどが買われた。ただ、米景気の後退が意識されて米長短金利が低下、ドルが売られてドル円が 1 ドル 132 円台まで円高が進み、自動車、電機など輸出関連株の重石となった。下図はリクルート HD、ZHD、エムスリーとナスダック 100 の株価推移（昨年 12 月 30 日を 100 として指数化）。高バリュエーションの代表株と言われた 3 社とナスダック 100 がほぼ連動していたように見える。ただ、予想 PER は昨年の高値水準から急低下し割高感が解消されたと考え、今後は決算内容、中期的な成長性を鑑みた株価の動きになると想定する。

■投資家センチメント改善と实体经济の悪化

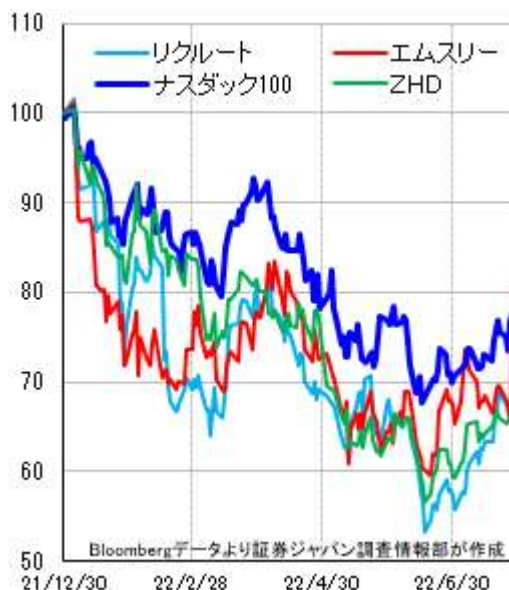
米国株市場では、売り方のポジション解消が進む中、ネットフリックスの決算発表を境に、悪材料に反応せず好材料を探す動きが目立ち始め、投資家センチメントの改善が伺える（いいところ取りの感がありそう）。更なる改善が見込めるか、3 日の OPEC プラス会合で原油の増産が決まるか、6 月に米インフレ率はピークを付けた感もあるものの、5 日の雇用統計などで賃金上昇の鈍化が見えるか、GAFAM 以外の米ハイテク企業の決算が悪くないかがポイントとなりそう。一方、IMF は世界経済の成長率見通しを 2022 年は 3.2%（4 月比▲0.4%）に引き下げた。主要国では米国▲1.4%、ドイツ▲0.9%、中国▲1.1%、日本▲0.7%（ブラジルやイタリアは引上げ）。また、見通しに対するリスクは圧倒的に下方に傾いている、景気後退が起こる確率の推定値も上昇と IMF は警告した。因みに 23 年は、米国が 1.0%、ドイツが 0.8%、英国が 0.5%、日本が 1.7%。今週の景気指標は、7 月 ISM 景況指数や中国の PMI などが注目される。

■日経平均株価

日本経済新聞社は 27 日、日経平均株価の算出要領、構成銘柄選定基準の改定を発表した。一部の値嵩株等のウエートが極度に高まらないように一定の上限を設ける他、定期見直しを秋（10 月第 1 営業日）に行われる年 1 回から、春（4 月第 1 営業日）も加えた年 2 回に変更する。これにより指数としての信頼性や新陳代謝等が更に高まることが期待される。

■決算発表と株主還元

今週はトヨタ、任天堂、総合商社などが決算発表予定。4～6 月期に続いて、7～9 月期の会社計画にも底堅さがみられれば、また、株主還元強化（増配、自社株買い）を発表する銘柄が増えれば、感染者急増はリスクも、上値の節である 28000 円台前半水準を抜ける可能性がある。（増田 克実）



投資のヒント

☆TOPIX500 採用グロース系で中期トレンドが転換してきた主な銘柄群

TOPIX500 バリュース・グロースの両指数の7月の騰落率を比較すると、28日時点でバリュースの2.1%上昇に対して、グロースの上昇率は6.5%に達しており、グロース優位の動きが鮮明化している。短期的に過熱感が高まっている銘柄もあるものの、年初来高値比で見た株価位置は、依然低水準である銘柄が大半である。下表には、年初来高値からの下落率が大きいTOPIX500採用のグロース系銘柄の中から、株価とMAの位置関係が、右図の②「上昇トレンド予備群」・③「底打ち」の位置にある主な銘柄群を掲載した。(野坂 晃一)

株価と2本の移動平均の位置関係

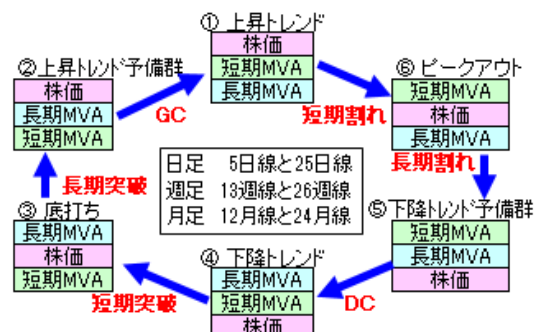


表. TOPIX500採用で「上昇トレンド予備群」の位置にある主な銘柄群

コード	銘柄	株価(円)	予想PER (倍)	実績PBR (倍)	配当利回り (%)	予想経常利 益伸率(%)	信用倍率 (倍)	5日カイ離率 (%)	25日カイ離 率(%)	13週カイ離 率(%)	26週カイ離 率(%)	週足分類
2127	日本M&A	1730	45.3	11.26	0.92	6.7	5.43	0.23	10.37	17.24	9.57	2
2175	エスエムエス	3180	46.3	9.35	0.33	10	0.42	2.34	10.5	10.04	3.09	2
2181	パナソニックHD	2726	21.3	3.43	1.54	4.5	0.42	-0.16	4.56	8.15	5.74	2
2413	エムスリー	4362	53.8	11.01	0.45	-11.6	6.58	9.14	9.91	12.17	5.84	2
2801	キッコマン	7820	38.4	4.18	0.78	1.4	0.61	-2.44	2.54	7.79	0.04	2
3038	神戸物産	3715	40.9	9.67	0.56	0.4	2.85	2.22	7.58	14.51	7.13	2
3064	モノタロウ	2301	66.9	18.66	0.58	0.4	2.05	0.58	6.43	12.09	4.41	2
3141	ウェルシア	2983	21.9	3.02	1.07	8.4	1.5	-1.01	4.45	10.64	5.41	2
3349	コスモス薬品	14400	24.5	2.99	0.59	0.4	0.97	0.57	6.33	14.73	6.43	2
3923	ラクス	1787	587.8	37.58	0.1	-43.6	0.45	2.87	4.5	13.64	6.33	2
4307	野村総研	3965	30.3	6.89	1.1	8	2.09	-0.3	4.09	8.46	3.02	2
4443	Sansan	1296	405	13.55	-	-27.7	1.13	5.09	21.16	21.33	14.17	2
4927	ポーラHD	1630	22.2	2.11	3.19	-6.7	9.17	-0.59	-0.33	3.43	0.84	2
6005	三浦工	3215	23.9	2.27	1.27	3.8	1.52	0.21	6.81	11.08	8.65	2
6098	リクルート	4874	29	5.75	0.45	12.3	4.85	2.7	13.38	10.18	1.44	2
6367	ダイキン	22900	29.3	3.4	0.87	5.3	1.86	-1.95	2.91	8.08	7.42	2
6383	ダイフク	8470	26.9	3.67	1.23	12.2	1.84	0.07	4.83	5.65	3.88	2
6506	安川電	4575	22.7	3.92	1.39	33.6	1.39	1.5	4.17	4.15	1.38	2
6594	日電産	9162	31.9	3.69	0.76	20.4	8.57	0.22	3.57	6.41	1.22	2
6845	アズビル	3985	25.2	2.7	1.63	2.3	0.31	0.6	5.7	6.67	1.39	2
6861	キーエンス	53930	38.3	6.01	0.37	12	2.46	-1.19	7.74	7.48	1.98	2
6869	シスメックス	9440	39.5	5.67	0.84	12.7	2.09	0.35	7.76	11.4	7.51	2
6920	レーザーテック	19170	82.3	28.57	0.42	2.1	1.43	3.22	12.06	10.72	3.27	2
6954	ファナック	22645	25.9	2.77	2.2	7.8	1.37	2.31	4.58	7.38	7.02	2
6965	ホトニクス	6010	25.8	3.6	1.06	42.3	6.1	-0.16	6.57	4.03	3.03	2
7730	マニー	1609	32.6	3.7	1.86	24.1	2.69	1.7	9.28	11.45	7.76	2
7741	HOYA	13485	26.8	6.04	0.81	7.3	2.47	1.02	8.18	5.54	0.4	2
7974	任天堂	60010	20.5	3.37	2.83	-28.4	2.52	-0.87	0.85	2.55	0.44	2
9962	ミスミG	3340	22.6	3.42	1.1	9.7	5.16	1.76	8.76	11.15	2.07	2

※指標は7/28日時点、QUICKデータより証券ジャパン調査情報部作成

表. TOPIX500採用で「底打ち」の位置にある主な銘柄群

コード	銘柄	株価(円)	予想PER (倍)	実績PBR (倍)	配当利回り (%)	予想経常利 益伸率(%)	信用倍率 (倍)	5日カイ離率 (%)	25日カイ離 率(%)	13週カイ離 率(%)	26週カイ離 率(%)	週足分類
2371	カカココム	2506	29.1	10.69	1.59	23.5	0.47	-1.44	6.42	3.79	-0.8	3
2412	ベネ・ワン	2085	46	13.25	1.72	-15.9	2.87	3.42	8.7	8.84	-6.47	3
2427	アウトソウ	1153	7.8	2.08	3.9	146.6	7.13	0.61	5.84	2.92	-4.45	3
3697	SHIFT	19760	77.3	14.45	-	54.1	1.77	2.15	7.4	3.79	-4.3	3
4063	信越化	17020	11.8	2.04	2.64	21	8.81	3.39	6.8	0.15	-3.12	3
4519	中外薬	3718	19.5	4.67	2.04	4.9	13.54	0.7	2.28	3.52	-2	3
4587	ペブドリ	1569	33.9	8.25	-	-	5.98	-0.29	4.95	1.51	-12.59	3
4661	OLC	19445	180.7	8.42	0.15	348.7	2.92	0.45	4.1	4.6	-4.31	3
4768	大塚商会	4150	21.4	2.75	3.01	-5.3	0.32	-0.04	1.77	3	-0.14	3
4921	ファンケル	2519	39.5	4.14	1.34	8.2	3.33	-1.02	0.62	6.1	-4.35	3
4967	小林製薬	8960	34.2	3.6	0.94	0.7	1.04	-0.42	2.4	2.64	-2.26	3
6645	オムロン	7159	22.6	2.02	1.36	2.6	1.42	-2.13	1.76	0.17	-4.91	3
6758	ソニーG	11675	17.3	2.02	0.64	1.1	4.03	-0.71	2.53	1.98	-0.4	3
6951	日電子	5990	22.3	3.55	1	15.2	7.11	1.25	9.47	3.77	-0.9	3
7956	ビジョン	1939	24.4	3.12	3.91	-2.4	4.99	-0.51	1.17	0.7	-4.89	3
8697	日本取引所	2114	24.7	3.69	2.45	-10.8	1.06	-2.58	0.73	3.71	-0.81	3
9449	GMO	2558	13.6	3.87	2.4	3.7	1.66	-0.22	3.55	2.73	-0.79	3
9613	NTTデータ	1997	20.5	2.2	1.05	6.6	23.4	0.2	3.65	0.69	-6.34	3
9843	ニトリHD	13740	16.1	2.04	0.98	-	4.63	-3.15	1.98	5.6	-4.46	3

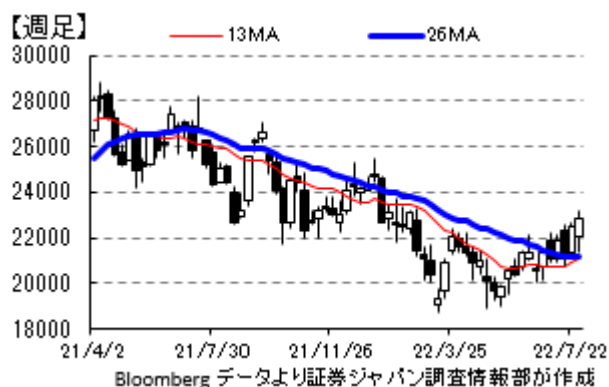
※指標は7/28日時点、QUICKデータより証券ジャパン調査情報部作成

最後に重要な注意事項が記載されておりますので、お読みください

参考銘柄

6954 ファナック

23 年 3 月期第 1 四半期（4～6 月）業績は売上高が前年同期比 14.2%増の 2115.6 億円、営業利益が同 4.4%減の 497.5 億円となった。部門別では FA 部門が工作機械業界の需要拡大を受けて、中国、欧米、アジア、国内ともに堅調で、部門売り上げは前年同期比 25.6%増となった。ロボット部門では中国で EV、IT 関連が好調で、米国でも一般産業向けや EV 向けに堅調で、同 36.8%増収と大きく伸びた。ロボマシ部門ではロボショット（電動射出成型機）が IT、医療関連向けに伸びたものの、ロボドリル（小型切削加工機）がスマホ、タブレット向けで減少した。部門売り上げは同 24.5%減となった。サービス部門は同 20.6%増収と好調だった。また、第 1 四半期の受注についてロボマシンと FA が中国を中心に減少したものの、ロボットは米州で大幅に増加したほか、欧州や中国でも増加し、全体では前年同期比 4.2%増、前四半期比で 3.8%増と堅調だ。会社側では中間期の業績見通しを売上高で 15 億円増の 4123 億円、営業利益で 7 億円減の 966 億円に修正した。また、通期計画は売上高で 2 億円増の 8257 億円、営業利益で 11 億円増の 1984 億円に上方修正した。為替前提は 1 ドル 125 円、1 ユーロ 135 円。今後も EV 投資の拡大や国内への設備投資回帰の流れを受けて、堅調な受注、売り上げ増が期待されよう。

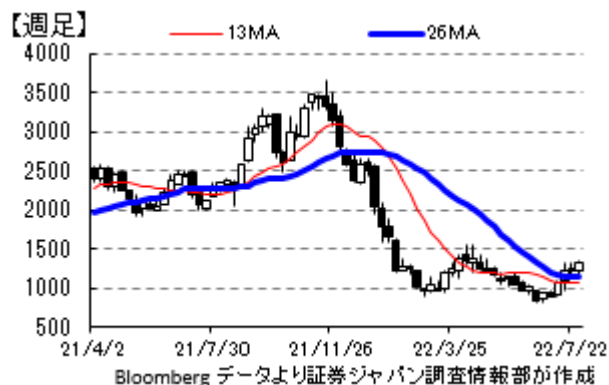


[決算説明会資料](#)

（大谷 正之）

4443 Sansan

2023 年 5 月期通期の業績予想は、売上高が前期比 23.0%増から 26.2%増の 251.1 億円から 257.6 億円、調整後営業利益が前期比 25.5%増から 76.3%増の 9.1 億円から 12.8 億円。セグメント別では、Sansan/Bill One 事業の売上高が前期比 21.5%増から 25.0%増の 219.9 億円から 226.3 億円、Eight 事業の売上高が前期比 31.0%増から 36.0%増の 29.0 億円から 30.1 億円を見込んでいる。Bill One の売上高は前期比 2 倍から 3 倍、ARR は前期末比 2 倍以上を見込んでいる一方で、Bill One へのリソースシフトにより、Sansan の売上高成長率は鈍化する見込みで、Sansan/Bill One 事業全体での成長率の最大化を目指していく。なお、同社では 2025 年 5 月期までの中期的な財務目標として、「堅調な売上高成長と安定的な利益成長の両立を目指す」という方針を掲げている。売上高は 20%台以上の堅調な成長の継続を目指していくほか、調整後営業利益は毎決算期における利益率の向上を目指していく方針で、Sansan/Bill One 事業では 2025 年 5 月期に Sansan と Bill One の合計で 100 億円以上の調整後営業利益を計上する方針を示している。



（下田 広輝）

4661 オリエンタルランド

23 年 3 月期の 1 四半期の営業利益は 170 億円（前年は赤字）。コストの増加があったものの、行動制限緩和による入園者数の増加により黒字に転換した。セグメント別では、テーマパーク事業が 154 億円、ホテル事業が 16 億円、その他の事業が▲1 億円。売上高は前年同期比 97%増の 981 億円。テーマパーク事業では、変動価格制による高価格帯チケットの構成比増や、東京ディズニーリゾート・パッケージンパッケージ、プレミアムアクセスの導入などの施策が功を奏し、営業時間拡大による喫食機会やアルコール販売再開による飲食販売の増加、東京ディズニーシー 20 周年関連商品販売増などが寄与した。ホテル事業では、販売客室数の制限緩和や、4月に東京ディズニーリゾート・トイ・ストーリーホテルの開業も寄与した。なお、期初の営業利益計画、上期 218 億円、通期 502 億円は据え置かれた。

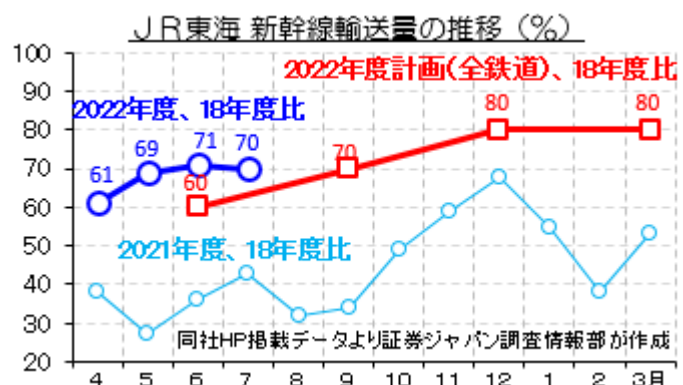

[決算説明会資料](#)

（増田 克実）

9022 東海旅客鉄道

22 年度第 1 四半期の営業利益は 835 億円（前年は赤字）。運輸業では、新幹線の輸送量が 18 年度比 67%と期初計画の 60%を上回り、営業利益は 773 億円となった。土日休の利用に回復が見られたほか、特に GW 期間（4/28～5/8）には「のぞみ 12 本ダイヤ」の実施など十分な輸送量も確保し、期間中 1 日当たりの輸送量が 2014 年の水準まで回復した。通期の営業利益計画 2900 億円は据え置き。


[月次利用状況](#)

[決算説明会資料](#)


4502 武田薬品工業

22 年度 1 四半期の営業利益は前年同期比 39.4%減の 1505 億円。但し、これは財務ベースとして前年の糖尿病治療剤ポートフォリオ売却による一過性収入の影響を反映しており、コア営業利益（重要性のある本業に起因しない事象による影響を控除）では同 28.2%増の 3191 億円と堅調。通期営業利益計画は 5200 億円、コア営業利益では 1 兆 1000 億円を掲げる。また、パイプラインの進捗の中で、デング熱ワクチン候補の TAK-0033 が、4.5 年間の臨床第 3 相試験の最終データにおいて、血清型にかかわらず、デング熱による入院およびデング熱の発症に対して持続的かつ長期的な有効性を示していると発表。欧州および特定のデング熱流行国において規制当局が審査中であり、22 年度中に米国での申請を予定している。デング熱は蚊媒介ウイルス性疾患で、WHO は 2019 年にグローバルヘルスに対する脅威トップ 10 の 1 つに認定、年間約 3 億 9000 万件の感染症、約 50 万件の入院および約 2 万件の死亡を引き起こすと推定されている。


[決算説明資料](#)

（東 瑞輝）

☆主な3月期決算企業の第1四半期決算発表予定 その3

銘柄	発表日	第1Q予想(QC)		前年第1Q		通期予想(日経)				通期予想(QC)	
		営業利益	税引利益	営業利益	税引利益	営業利益	前年比	税引利益	前年比	営業利益	税引利益
4021 日産化	8/8	14,883	11,467	11,875	8,849	53,500	5.0%	39,600	2.1%	55,950	42,000
5713 住友鋳		-	53,550	-	43,055	-	-	137,000	-51.3%	-	170,801
6383 ダイフク		12,833	9,650	10,517	7,726	56,500	12.4%	39,600	10.4%	59,168	42,674
8035 東エレクト		164,491	121,288	141,791	100,363	716,000	19.5%	523,000	19.7%	729,256	539,338
8088 岩谷産		-	-	7,834	6,015	35,000	-12.7%	26,500	-11.6%	38,600	29,250
9048 名鉄		4,250	-	-1,813	-854	21,000	616.2%	16,000	70.8%	22,867	16,017
9064 ヤマトHD		9,767	7,000	12,734	11,705	91,000	17.9%	57,000	1.9%	88,868	54,989
9432 NTT		497,332	337,940	486,274	339,987	1,820,000	2.9%	1,190,000	0.8%	1,840,006	1,206,378
9984 SBG		-	-91,667	-	761,509	-	-	200,000	111.7%	-	492,233
1925 ハウス	8/9	61,260	39,783	58,440	38,585	350,000	-8.7%	218,000	-3.2%	366,510	237,227
2269 明治HD		15,788	10,867	18,621	12,491	92,500	-0.5%	62,500	-28.6%	86,450	57,205
2433 博報堂DY		9,622	6,300	12,087	6,238	51,000	-28.8%	26,000	-52.9%	53,283	30,838
3402 東レ		35,300	25,480	35,891	29,729	110,000	9.4%	100,000	18.7%	137,070	103,053
4483 JMDC		1,044	703	826	540	6,000	25.0%	4,000	22.8%	6,522	4,408
4516 日本新薬		9,750	7,050	16,448	12,341	27,000	-18.1%	21,500	-14.0%	29,430	22,686
4527 ロート		6,467	5,150	6,008	4,731	28,000	-4.6%	19,500	-7.2%	28,800	19,981
4543 テルモ		34,050	26,290	36,233	27,895	132,000	13.8%	100,000	12.6%	134,539	102,619
5019 出光興産		70,850	58,525	111,305	88,380	190,000	-56.3%	165,000	-41.0%	258,688	203,188
6841 横河電		6,900	6,400	4,807	2,981	37,000	20.6%	25,000	17.5%	38,450	26,283
7013 IHI		8,980	2,400	20,259	14,179	75,000	-8.0%	40,000	-39.5%	84,130	48,876
7733 オリジナルパス		46,433	34,640	27,612	18,690	206,000	33.9%	154,000	33.1%	206,492	155,060
9364 上組		7,600	-	7,754	5,966	29,500	3.4%	22,000	5.5%	29,200	21,775
9735 セコム		31,400	21,800	34,016	23,897	134,000	-6.6%	87,300	-7.4%	138,357	90,014
1802 大林組	8/10	16,160	13,800	14,478	12,293	100,000	143.6%	76,000	94.2%	97,500	74,025
1808 長谷工		17,060	11,450	20,395	14,675	87,000	5.2%	57,000	4.6%	86,775	58,088
1963 日揮HD		5,233	4,000	4,191	-55,173	26,000	25.7%	20,000	156.3%	27,000	21,058
2181 パーソルHD		15,410	10,450	13,137	8,487	52,000	8.0%	29,500	-6.4%	54,288	31,343
4901 富士フイルム		50,717	42,304	56,318	57,307	245,000	6.7%	192,000	-9.1%	253,277	198,793
6178 日本郵政		-	-	-	159,736	-	-	400,000	-20.3%	-	389,849
6273 SMC		62,160	44,300	57,384	45,963	255,000	11.9%	188,000	-2.6%	264,423	198,737
6502 東芝		19,200	22,830	14,528	17,996	170,000	7.0%	210,000	7.9%	193,333	197,783
7181 かんぽ生命		-	-	-	41,215	-	-	71,000	-55.1%	-	84,558
7182 ゆうちょ銀		-	100,000	-	120,819	-	-	320,000	-9.9%	-	327,820
7550 ゼンショーHD		2,925	1,570	2,875	1,232	25,000	170.8%	14,027	1.1%	19,747	10,260
8750 第一生命HD		-	89,300	-	138,410	-	-	285,000	-30.4%	-	286,867
8795 T&D		-	-59,000	-	-32,552	-	-	17,000	19.9%	-	27,620
8830 住友不		76,235	50,538	71,041	49,184	240,000	2.6%	160,000	6.3%	245,280	161,848
9005 東急		8,653	5,000	1,129	9,309	40,000	26.8%	22,000	150.5%	47,474	28,497
9041 近鉄GHD		7,100	-	-14,579	9,300	30,000	676.4%	27,000	-36.8%	47,660	37,360
3088 マツキヨココ		9,958	6,633	7,356	5,217	53,000	28.0%	35,000	1.2%	53,359	36,493
5020 ENEOS	8/12	190,214	103,969	161,980	97,622	340,000	-56.7%	170,000	-68.3%	459,088	259,238
6098 リクルート		103,533	78,120	104,717	77,864	420,000	10.8%	270,000	-9.0%	391,269	295,605
7012 川重		17,500	8,500	15,166	9,869	-	-	29,000	-	62,500	33,029
8876 リロググループ		4,950	3,600	3,961	2,805	22,400	21.0%	15,800	1.0%	22,132	15,501
9435 光通信		18,430	14,360	24,177	20,533	77,000	-7.3%	62,000	-29.0%	78,580	62,528
9989 サンドラッグ		8,600	6,350	9,599	6,801	35,400	4.0%	24,200	1.5%	34,683	23,767
8473 SBI	8/15	-	24,638	-	28,958	-	-	102,000	-72.2%	-	102,771

予定は変更になる場合があります。 単位:百万円、QCはQUICKコンセンサス、7月25日現在 QUICKより証券ジャパン調査情報部作成

タイムテーブルと決算予定 (予定は変更になる場合がありますので、ご注意ください)

<国内スケジュール>

8月1日(月)

7月新車販売(14:00、自販連・全軽協)

8月2日(火)

7月マネタリーベース(8:50、日銀)

上場 日本ビジネスシステムズ<5036>東証スタンダード

8月3日(水)

臨時国会召集(3~5日)

8月4日(木)

7月車名別新車販売(11:00、自販連)

8月5日(金)

6月毎月勤労統計(8:30、厚労省)

6月家計調査(8:30、総務省)

6月消費動向指数(8:30、総務省)

6月景気動向指数(14:00、内閣府)

上場 クラシコム<7110>東証グロス

<国内決算>

8月1日(月)

12:00~ 【1Q】アステラス薬<4503>、小野薬<4528>

13:00~ 【1Q】日ハム<2282>、塩野義<4507>

15:00~ 【1Q】ミツコシセタン<3099>、住友化<4005>、
JSR<4185>、TDK<6762>、京セラ<6971>、
ANA<9202>

時間未定【1Q】大阪ガス<9532>

8月2日(火)

12:00~ 【1Q】双日<2768>

13:00~ 【1Q】東ソー<4042>、三井物<8031>

14:00~ 【1Q】三菱商<8058>

15:00~ 【1Q】イビデン<4062>、ダイキン<6367>、
JR西日本<9021>

【2Q】AGC<5201>

16:00~ 【1Q】三菱UFJ<8306>

8月3日(水)

11:00~ 【1Q】カカコム<2371>、川崎船<9107>

12:00~ 【1Q】大正薬HD<4581>、郵船<9101>

13:00~ 【1Q】三菱ケミカル<4188>、SUBARU<7270>

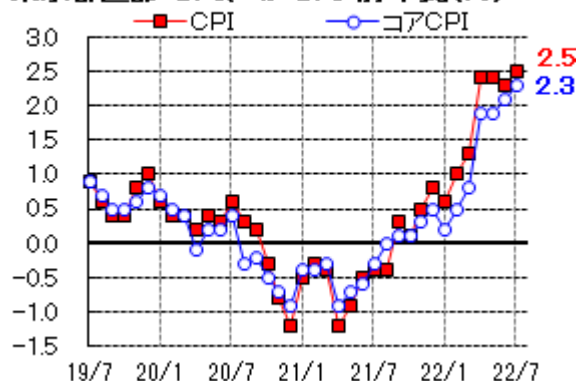
15:00~ 【1Q】JFE<5411>、住友電<5802>、
太陽誘電<6976>、リコー<7752>、ヤマハ<7951>、
任天堂<7974>、オリックス<8591>、
東武<9001>、京王<9008>、阪急阪神<9042>
【2Q】花王<4452>、クボタ<6326>

16:00~ 【1Q】日空ビル<9706>

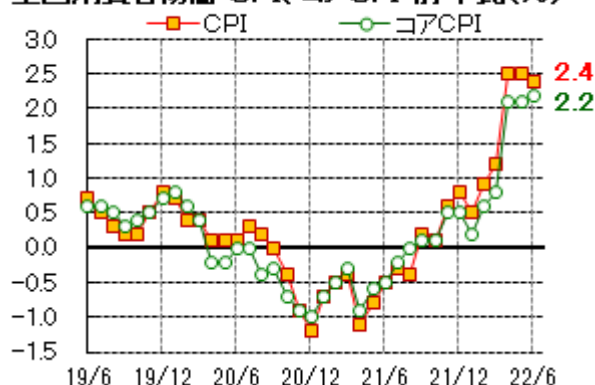
時間未定【1Q】Z HD<4689>

【参考】直近で発表された主な国内経済指標

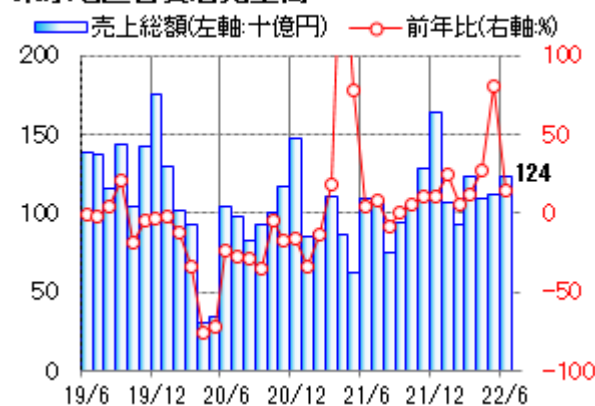
東京都部部 CPI、コアCPI 前年比(%)



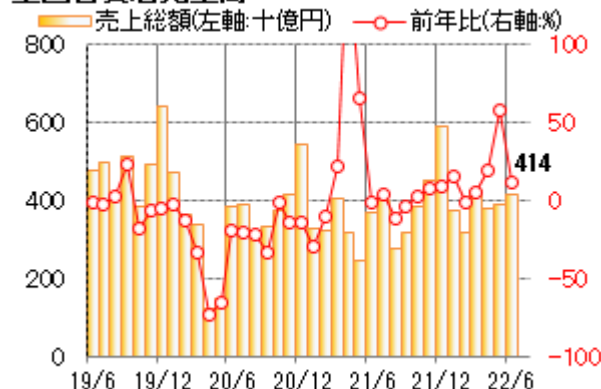
全国消費者物価 CPI、コアCPI 前年比(%)



東京地区百貨店売上高



全国百貨店売上高



Bloomberg データより証券ジャパン調査情報部が作成

最後に重要な注意事項が記載されておりますので、お読みください

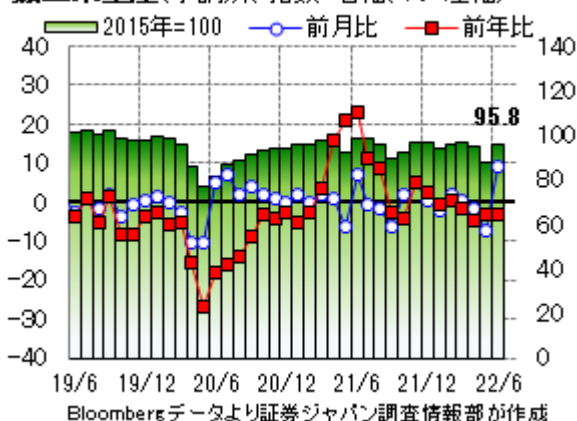
8月4日(木)

- 11:00～ 【1Q】セガサミーHD<6460>
【2Q】DMG森精<6141>
13:00～ 【1Q】日清食HD<2897>、旭化成<3407>、
トヨタ<7203>、HOYA<7741>
15:00～ グリー<3632>
【1Q】TIS<3626>、エア・ウォーター<4088>、
日本製鉄<5401>、古河電<5801>、
シスメックス<6869>、ニコン<7731>、
西武HD<9024>、ソフトバンク<9434>、
コナミG<9766>、ヤマダHD<9831>
【2Q】SUMCO<3436>、昭和電工<4004>、
ユニチャーム<8113>
【3Q】F&LC<3563>
時間未定【1Q】キッコーマン<2801>、スクエニHD<9684>

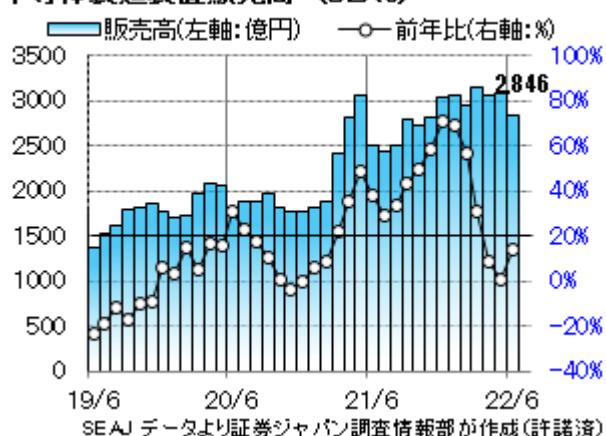
8月5日(金)

- 11:00～ 【1Q】デンカ<4061>、丸紅<8002>
12:00～ 【1Q】IIJ<3774>、エーザイ<4523>
13:00～ 【1Q】三井化学<4183>、三菱重<7011>、
伊藤忠<8001>
14:00～ 【1Q】大成建<1801>
15:00～ 【1Q】コムシスHD<1721>、菱ガス化<4182>、
関西ペ<4613>、ラウンドワン<4680>、
フジクラ<5803>、アマダ<6113>、
ブラザー<6448>、ミネベアミツミ<6479>、
いすゞ<7202>、スズキ<7269>、島津<7701>、
凸版<7911>、東京海上<8766>、菱地所<8802>、
京急<9006>、NTTデータ<9613>
【2Q】ヤマハ発<7272>
16:00～ レーザーテック<6920>
時間未定【1Q】バンダイナムコ<7832>、
SOMPO HD<8630>、MS&AD<8725>

鉱工業生産(季調済、指数:右軸、%:左軸)



半導体製造装置販売高 (SEAJ)



	前回より
6月 訪日外国人数	12万人 ↑
6月 CPI 前年比	+2.4% ↓
6月 CPIコア 前年比	+2.2% ↑
7月 製造業PMI 速報	52.2 ↓
7月 非製造業PMI 速報	51.2 ↓
6月 企業向けサービス価格 前年比	+2.0% ↑
6月 半導体製造装置販売 前年比	+14.1% ↑
6月 東京地区百貨店売上 前年比	+13.8% ↓
6月 全国百貨店売上 前年比	+11.7% ↓
7月 東京CPI 前年比	+2.5% ↑
7月 東京CPIコア 前年比	+2.3% ↑
6月 小売業販売額 前月比	-1.4% ↓
6月 小売業販売額 前年比	+1.5% ↓
6月 百貨店・スーパー売上 前年比	+1.3% ↓
6月 鉱工業生産 前月比 速報	+8.9% ↑
6月 鉱工業生産 前年比 速報	-3.1% ↓
6月 住宅着工 前年比	-2.2% ↑
6月 失業率	2.6% ↑
6月 有効求人倍率	1.27 ↑

※ご注意「前回より」は前の四半期・月との比較ですが、改定・確報とある場合は直近の速報値との比較です。

タイムテーブルと決算予定（予定は変更になる場合がありますので、ご注意ください）

<海外スケジュール・現地時間>

8月1日(月)

- 中 7月財新・製造業PMI
- 米 7月ISM製造業PMI
- 米 6月建設支出
- 休場 カナダ(市民の日)、スイス(建国記念日)

8月2日(火)

- 米 7月新車販売

8月3日(水)

- 中 7月財新・サービス業PMI
- 欧 6月ユーロ圏小売売上高
- 米 6月製造業受注
- 米 7月ISMサービス業PMI

8月4日(木)

- 米 6月貿易収支

8月5日(金)

- 米 7月雇用統計
- 米 6月消費者信用残高

8月7日(日)

- 中 7月貿易統計

<海外決算>

8月1日(月)

- チェック・ポイント、アクティビジョン、ピンタレスト、デボン・エナジー

8月2日(火)

- キャタピラー、ウーバー、マリオット、AMD、EA、スターバックス、ペイパル、ギリアド、ベリスク

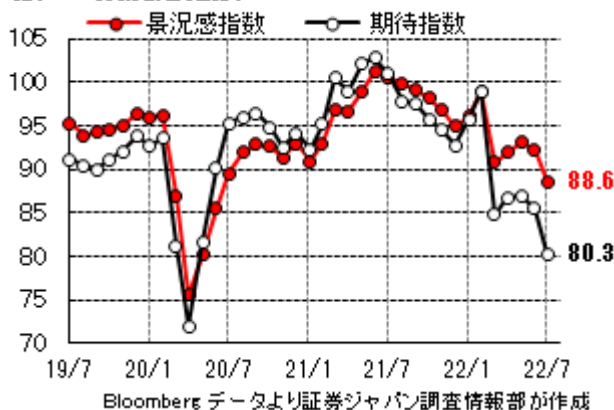
8月3日(水)

- アンダー・アーマー、モデルナ、ニュートリエン、アイロボット、アルベマール、イーベイ、ファストリー

8月4日(木)

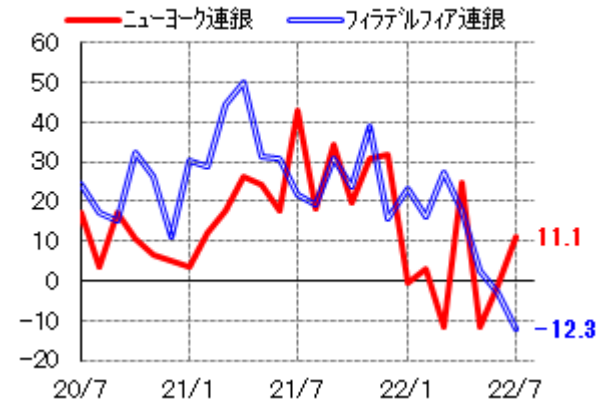
- センブラ・エナジー、ボール、アリババ、データドッグ、ゾエティス、シェイクシャック、ビヨンド・ミート、アムジェン、コルテバ、EOG、プロジニー、ブロック、エクスペディア

独IFO景況感指数

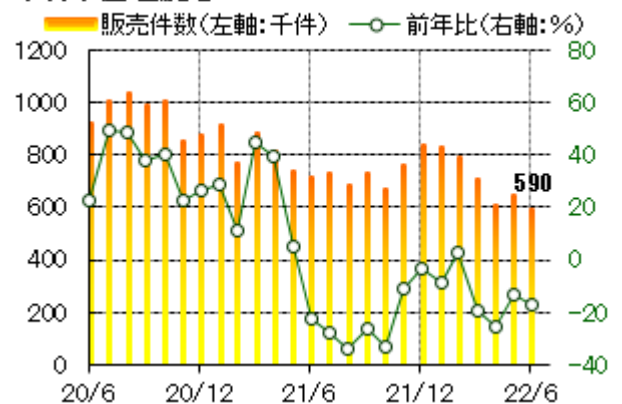


【参考】直近で発表された主な海外経済指標

米国各連銀製造業景況感



米新築住宅販売



		前回より
米	7月 フィラデルフィア連銀景況感	-12.3 ↓
米	6月 景気先行指数 前月比	-0.8 ↓
米	7月 製造業PMI マークイット 速報	52.3 ↓
米	7月 非製造業PMI マークイット 速報	47.0 ↓
米	6月 シカゴ連銀全米活動指数	-0.19 ↓
米	7月 消費者信頼感指数	95.7 ↓
米	6月 新築住宅販売 前月比	-8.1% ↓
米	6月 卸売在庫 前月比 速報	+1.9% ↑
米	6月 耐久財受注 前月比 速報	+1.9% ↑
米	2Q GDP 年率 前期比	-0.9% ↑
米	2Q コアPCE 前期比	+4.4% ↓
米	2Q 個人消費 前期比	+1.0% ↓
欧	6月 マネーサプライM3 前年比	+5.7% ↑
欧	7月 製造業PMI マークイット 速報	49.6 ↓
欧	7月 非製造業PMI マークイット 速報	50.6 ↓
独	7月 製造業PMI マークイット 速報	49.2 ↓
独	7月 非製造業PMI マークイット 速報	49.2 ↓
独	7月 IFO企業景況感指数	88.6 ↓
独	7月 IFO期待指数	80.3 ↓
独	7月 CPI 前月比	+0.9% ↑
独	7月 CPI 前年比	+7.5% ↓

※ご注意「前回より」は前の四半期・月との比較ですが、改定・確報とある場合は直近の速報値との比較です。
発表、報道等より証券ジャパン調査情報部が作成

(東 瑞輝)

7/29 15:40 現在



最後に重要な注意事項が記載されておりますので、お読みください

投資にあたっての注意事項

【重要開示事項】

- 本資料は、株式会社証券ジャパン（以下「証券ジャパン」といいます。）調査情報部が、投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的として作成したものではありません。
- 執筆アナリストは、本資料におけるレポート対象企業の有価証券を保有しておらず、重大な利益相反関係にありません。
- 本資料は証券ジャパンが信頼できると考える情報に基づいて作成したのですが、その情報の正確性および完全性について証券ジャパンが保証するものではありません。
- 本資料に基づき投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、証券ジャパンは、理由の如何を問わず責任を負いません。
- 本資料に記載された証券ジャパンの意見ならびに予測は、資料作成時点での証券ジャパンの見通しであり今後予告なしに証券ジャパンの判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツおよび体裁等も証券ジャパンの判断で随時変更することがあります。2022年7月29日現在、金融商品取引所の信用取引の禁止措置等の規制銘柄は当レポートより除外しております。今後、金融商品取引所等により新たな規制が行われる可能性があります。
- 掲載した企業について株価の下落や発行者の信用状況の悪化等により、投資元本を割り込むおそれがあります。銘柄の選択、投資に関する最終決定はお客様自身の判断でなされるようお願いいたします。
- 本資料は証券ジャパンの著作物であり、著作権法によって保護されております。証券ジャパンの事前の承認なく、本資料の全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

発行所住所等 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-2-18

編集発行責任者 増田 克実

商号等 株式会社証券ジャパン

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 170 号

加入協会 日本証券業協会

コンプライアンス推進部審査済 2022 年 7 月 29 日

『金融商品取引法』に係る重要事項について

■ 国内上場投資信託（ＥＴＦ）のリスク

- リスク要因として「株価変動リスク」・「為替変動リスク」・「カントリーリスク」・「信用リスク」及び「有価証券の貸付等におけるリスク」があります。基準価額の下落や発行者の信用状況の悪化などにより、投資元本を割り込むことがあり、損失を被ることがありますので『契約締結前交付書面（上場有価証券等書面）』をよくお読みください。

■ 国内上場投資信託（ＥＴＦ）の手数料など諸経費について

- 国内上場投資信託（ＥＴＦ）の売買取引には、約定代金に対して最大 1.265% (税込み) (217,392 円以下の場合は、2,750 円 (税込み)) の委託手数料が必要となります。
- 国内上場投資信託（ＥＴＦ）を募集等により購入する場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 保護預かり口座管理料は無料です。

■ 国内株式のリスク

- リスク要因として「株価変動リスク」と「発行者の信用リスク」があります。株価の下落や発行者の信用状況の悪化などにより、投資元本を割り込むことがあり、損失を被ることがありますので『契約締結前交付書面（上場有価証券等書面）』をよくお読みください。

■ 国内株式の手数料など諸経費について

- 株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.265% (税込み) (217,392 円以下の場合は、2,750 円 (税込み)) の委託手数料が必要となります。
- 株式を募集等により購入する場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 保護預かり口座管理料は無料です。

商 号 等
加 入 協 会
当 社 が 契 約 す る 特
定 第 一 種 金 融 商 品
取 引 業 務 に 係 る 指
定 紛 争 解 決 機 関

三津井証券株式会社 金融商品取引業者
北陸財務局長（金商）第 14 号
日本証券業協会
特定非営利活動法人
証券金融商品あっせん相談センター

留意事項

この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。